



各 位

2011年5月27日

会社名 プライムワークス株式会社
代表者名 代表取締役社長 池田昌史
(コード番号:3627 東証マザーズ)

NTTドコモの携帯電話『SH-10C』(シャープ製)向けに 「待受アクセサリ」3D対応コンテンツを提供 ～人気の『USA VICH(ウサビッチ)』シーズン1全話のダイジェストシーンが3D待受到に！～

モバイル、インターネットソリューションを手掛けるプライムワークス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:池田昌史 以下プライムワークス)は、この度、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ(以下 NTT ドコモ)より発売された携帯電話『docomo PRIME series™ SH-10C(以下、SH-10C)』(シャープ製)向けに、従来の待受よりもリッチなコンテンツを楽しめる「待受アクセサリ」の3D対応コンテンツを提供いたします。

「待受アクセサリ」は、待受画面にお好みの機能やショートカットを楽しく自由に貼り付けができる、シャープ製携帯電話独自の待受機能です。従来の待受よりも大容量のコンテンツを利用でき、タッチイベント等が可能であるため、ユーザーに対してよりリッチなサービスを提供することができます。

今回発売される『SH-10C』は裸眼3D対応です。プライムワークスでは、『SH-10C』の3D表示をより楽しんでいただくため、人気キャラクターの『USA VICH(ウサビッチ)』をフィーチャーした待受アクセサリを開発いたしました。

待受画面をタッチすると、『USA VICH(ウサビッチ)』シーズン1のダイジェストシーンが迫力ある3Dアニメーション画面でお楽しみいただけます。日替わりで35もの様々なシーンを網羅。再生中にキャラクター等をタッチすると、新しいアニメーションが始まる隠しイベントなども用意しております。

■コンテンツイメージ

(※実際の画像は裸眼3D表示端末上において立体的に見える効果を有しております。)



Press Release

当コンテンツは『SH-10C』にプリインストールされており、端末を購入したユーザーがすぐに楽しめるようになっております。今後プライムワークスでは『USAVICH(ウサビッチ)』に続く「待受アクセサリ」3D対応コンテンツを、ドコモ向けシャープメーカーサイト<SH-MODE>内の<SH コンテンツ広場>にて提供していく予定です。

今後もプライムワークスは、最先端の技術・コンテンツを駆使し豊かなサービスを提供してまいります。

<プライムワークスについて>

【商号】プライムワークス株式会社

【本社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

【URL】<http://www.primeworks.jp/>

【設立】2004 年 4 月

【代表者】池田 昌史

【グループ事業内容】

◆ソリューション事業: アプリケーション・コンテンツ・ウェブにおける総合的な技術、ノウハウを応用して、顧客ニーズに対応したソリューションの提供を行う事業

◆プロダクト&サービス事業: 開発したソフトウェア・システム・コンテンツ等のプロパティをライセンス、ASP サービス、コンシューマー・サービス等を通じて展開する事業

<このニュースリリース・素材の提供に関するお問合せ先>

プライムワークス株式会社

担当: 企画部 広報/折原

Email: info@m.primeworks.jp

TEL: 03-5209-1590 FAX: 03-5209-1591

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

<http://www.primeworks.jp/>

※記載されている社名、製品名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。

